2025 年 5 月 23 日

学校内外 iPad の安全・安心な活用に向けて

橘学苑高等学校

【家庭保管用】

目次

橘学苑ソーシャルメディアポリシー 2
橘学苑中学校・高等学校タブレット活用ルールについて 3
学校 iPad について 5
iPad 設定マニュアル 7
１）パスコード変更 8
２）Wi-Fi 設定 １０
３）OS 自動アップデート設定 １２
iPad 設定マニュアル 7
１）パスコード変更 8
２）Wi-Fi 設定 １０
３）OS 自動アップデート設定 １２
iPad 設定マニュアル １7
学校購入 iPad の保証について ２０

【MEMO】※忘れないように、記録にご利用ください。
※卒業まで使用する ID/PW になります。ご家庭で適切に保管願います。

＊新規パスコード

＊Google　ID　生徒用（Google Workspace，　Classi，　ロイロノート）

＊Google　PW

＊スタディーサプリ　ID

＊スタディーサプリ　PW

橘学苑ソーシャルメディアポリシー

携帯電話、スマートフォン、ネットワークに接続されたパソコンなどは、現代の生活には欠かせないコミュニケーションツールになっています。SNS と呼ばれる情報発信・交換できるサービスを利用する中高生は非常に多く、本校の生徒も例外ではありません。非常に便利ではありますが、その利用方法に注意しないと知らない内に犯罪に巻き込まれ、被害者だけでなく加害者にもなる可能性があります。本校では、ソーシャルメディア利用は「自己責任」であると考えます。利用する上での本校の考え方をここに示しますので、十分に理解をしてください。

①保護者の責任

本校では、緊急時における家庭との連絡手段としてスマートフォンの持ち込みを許可していますが、学内での使用を制限しています。目の前の生徒と直接コミュニケーションを図ることに重きを置いているからです。生徒には、学内使用禁止が守られなかった場合に、学校が指導します。ご家庭に置かれましては、スマートフォンを「持たせる」「使わせる」「家庭内ルールを守らせる」の三大責任は、保護者の責任であることを理解してください。

②見られている事の認識

インターネットに書き込んだ内容は、世界中の人に見られているという認識を持ってください。一度書き込んだ内容は消すことができません。いわゆる、デジタルタトゥーです。本人がすぐに削除したとしても、その僅かの隙に世界中の誰か一人でも保存していれば、他人の手に自分の情報をゆだねることになります。またそれは、完全に消え去ることができないので一生付きまとうことになります。そのため、自分の書き込む発信内容については十分に注意して見られていることを認識してください。

③個人情報を掲載しない

自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号やメールアドレス、画像や映像など）はインターネット上に上げません。情報を悪用され、犯罪に巻き込まれることがあります。

④学校の名誉や人を気付つけるような書き込みをしない

・学校に関わるようなサイトを無断で開設しません。学校に対する誹謗中傷や名誉を損なうような記述は断固として許しません。
・相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。そのような書き込み等があった場合は、毅然とした態度で指導を行います。

⑤情報に流されない

・身の覚えのない情報に惑わされないでください。無視することも情報処理手段としては大切です。但し、自分で判断が付きにくい場合は、進行する前に保護者や教員に相談をしてください。

橘学苑中学校・高等学校 タブレット活用ルールについて

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、本校ではタブレットの活用ルールを定めましたので、学習する仲間全員でこのルールの主旨を十分に理解し、「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1. 目的

・学校でタブレットを使用するのは、学習をより豊かにするためです。学内において、学習活動以外の目的での使用は避けます。

2. 使用する場面

・学校と家庭以外では使用しません。
・登下校中にタブレットを鞄から出すことはしません。
・失くしたり、盗まれたり、落として壊したり、水に濡らしたりしないように十分に気をつけます。
・持ったまま走ったり、地面や床に置いたり、鞄の底に置いたりしません。
・直射日光が当たる場所や火気がある所では、安全対策をしないで使用することをしません。

3. 学校で使用する場合

・学校でタブレットを使用するときは、教員の指示に従います。
・休み時間や放課後に使用するときも、教員が認めたこと以外に使いません。

4. 家庭で使用する場合

・長時間使用せず、小まめに休憩しながら使います。
・自宅で十分に充電をしておきます。

5. 保管

・学校での保管は、各自の鞄の中に入れます。
・家庭での保管については、保護者と相談の上、安全に保管できる場所で行ってください。

6. 健康のために

・タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
・1 時間に10～15分は目を休ませるなど、視力低下防止策を講じてください。

7. 安全な使用

・インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまった時は、すぐに画面を閉じます。困った事態になった場合は、すぐに保護者や教員に相談します。

8. 個人情報等

・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。

・ID や PW（パスワード）は、安全に管理をします。

・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号やメールアドレス、画像や映像など）はインターネット上に上げません。情報を悪用され、犯罪に巻き込まれることがあります

9. カメラでの撮影

・教員が許可した時以外でカメラは使用しません。

・カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

10.データの保存

・学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で教員が許可したものだけ保存します。

11. 設定の変更

・タブレットの設定は勝手に変えてはいけません。

12. 不具合や故障

・学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動しても元に戻らない時は、すぐに教員に知らせます。

13. 使用の制限

・この「タブレットの活用のルール」が守れない時は、タブレットを使うことが出来なくなります。

学校 iPad について

本校で教育機器として活用する iPad（以下、学校 iPad）は、学習用端末として整備されており、通常の iPad とは仕様が異なります。以下の通り、学習用端末として設定が入っています。

■ 設定について

①アプリケーションのインストール

学習に無関係、もしくは危険性のあるアプリケーションを生徒がインストールできないように制限しています。

②Web フィルター（ISGC）

不健全と思われるページや危険性のあるサイトを、生徒の検索結果に表示させないようにしてあります。

③OS・アプリケーションのアップデート

常に最新版を利用できるようにしてあります。
OS アップデートについてはアップデート時にお知らせいたします。

④端末紛失について

万が一 iPad を紛失した際には、管理者によって、第三者が操作できないようロックすることができます。管理者側でロックをかけることにより個人情報の流出等のリスクを抑えます。

⑤ログ取得について

インターネット利用や端末ログイン等のアクセスログを取得しています。生徒のタブレットの使用状況を事後的に確認させていただくことがありますが、常時使用状況を確認しているものではありません。不正アクセスなどのトラブル発生時にのみ確認します。

⑥端末機能制限について

ご家庭での iPad 本体の機能制限の追加はできない設定となっております。ご家庭でのインターネット利用時の Web フィルターは含まれません。

■ ご家庭での設定事項について

学校 iPad について以下設定を実施頂くようお願いいたします。

納品されましたらすぐに破損がないかご確認ください。その上ですぐに以下の設定をしてください。

1）iPad のパスコード変更

初期パスワードは「194204」です。パスコード変更方法は別紙※をご参照ください。

2）Wi-Fi 設定

ご家庭で iPad を利用する際に必要となります。iPad 側の設定は別紙※をご参考に設定をお願いいたします。

3）ソフトウェア自動アップデートの有効化

OS アップデート時に利用いたしますので、オフ設定からオン設定にご変更ください。

設定方法は別紙※をご参照ください。

4）Classroom・Classi・ロイロノートへのログイン

全て GoogleID を利用したログインとなります。ログイン実施をお願いいたします。

5）スタディサプリへのログイン

スタディサプリのログイン ID でログイン実施をお願いいたします。

■ iPad 利用ルールについて（抜粋・追記）

1）授業中に教員の指示以外でカメラ・動画・録音などの撮影は禁止です。

2）休み時間は原則使用禁止です。教員の許可が出たもののみとし、教室での利用とします。

3）原則自宅へ持ち帰り、充電して学校へ持参させてください。

4）保護者が連絡事項等を確認する等の場合を除き、本人のみ使用できるものとします。

5）パスコードは iPad 配布時と異なるパスコードを設定してください。

6）iPad のパスコードや GoogleID のパスワードを第三者に教えないでください。

また、他人のパスワードなどを探ったり、利用したりしないでください。

7）他人に iPad を貸与しないでください。

8）第三者のシステムへの不正アクセスや著作権の侵害など、法律に抵触するとみなされる行為をしないでください。

■その他、利用上のお願い

1）学校に iPad を持ち込む場合は、ケースに必ずいれること。

2）スクリーン保護のため、フィルムを貼ること（推奨）。

3）学校に持ってくる際は、マナーモードにし、音が出ないようにすること。

4）フロアで iPad は使用しないこと。教員の許可なく iPad を使用しないこと。

※学内使用は 6 月 3 日より順次開始予定です。ケース等はそれまでにご準備いただけると幸いです。

iPad 設定マニュアル

1）　パスコード変更
2）　Wi-Fi 設定
3）　OS 自動アップデート設定

＊＊

1）　パスコード変更

①　ホーム画面より、［設定］をタップします。

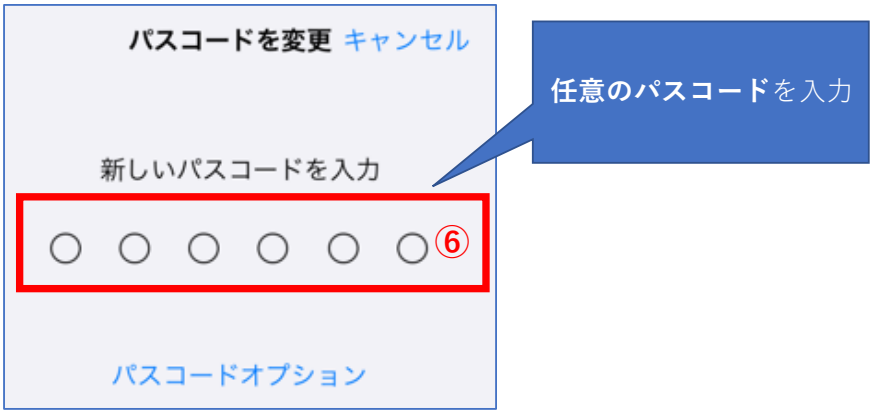
②　画面左側の「Touch IDとパスコード」をタップします。
→ パスコード入力画面が表示されます。

③　現在のパスコード「194204」を入力します。

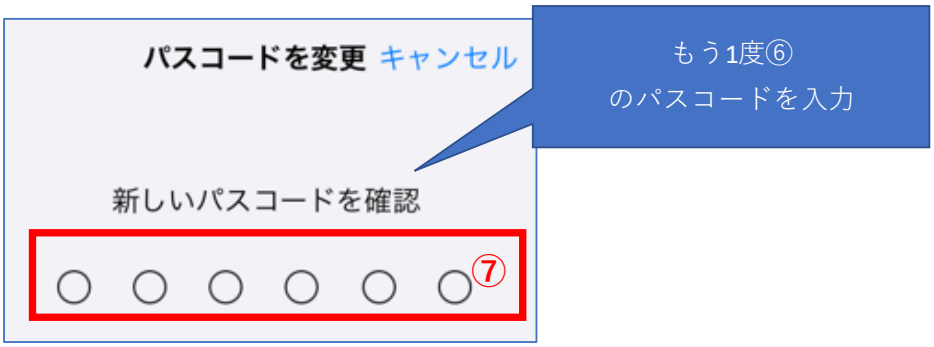
④　画面右側の「パスコードを変更」をタップします。

⑤　「古いパスコードを入力」画面が表示されたら「194204」と入力します

⑥　「新しいパスコードを入力」画面が表示されたら変更したい任意のパスコードを入力します。
※　パスコードは忘れないようにお願いします。



⑦　「新しいパスコードを確認」が表示されたらもう一度**⑥で設定したパスコード**を入力します。
→　ポップアップが消えたら設定完了です。



2） Wi-Fi設定

※ 学校内は予め学校のWi-Fi接続設定が設定されております。
ご家庭でiPadをインターネットに接続する場合は以下の手順をご参考に接続設定してください。

① ホーム画面より、［設定］をタップします。

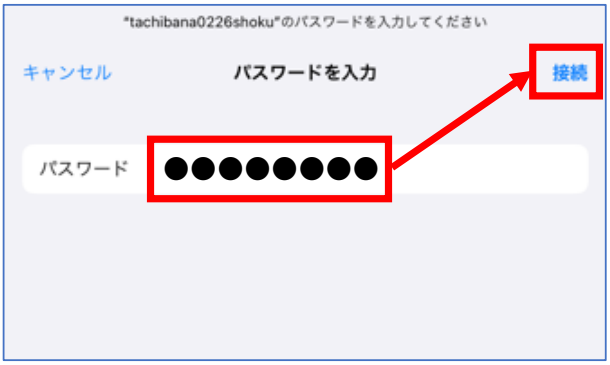
② 画面左側の［Wi-Fi］をタップします。

③ ［Wi-Fi］が［オフ］になっているときは、［オフ］をタップして［オン］にする。
→ 接続圏内のネットワークのネットワーク名が表示されます。

④ 接続したい無線LANルータ（親機）の「ネットワーク名（SSID）」をタップする。
※ ネットワーク名は無線LANルータにより異なります。
無線LANルータ（親機）に付属の取り扱い説明書をご確認ください。

⑤　無線LANルータ（親機）に記載されているパスワード（暗号化キー）を入力し、[接続]をタップします。

※ 無線LANルータ（親機）に付属の取り扱い説明書をご確認ください。



⑥　接続したネットワーク名に「✓」がつき、画面上部に「 」が表示されます。

⑦　ブラウザ（SafariまたはGoogle Chrome）を起動し、
インターネット接続ができているか確認してください。

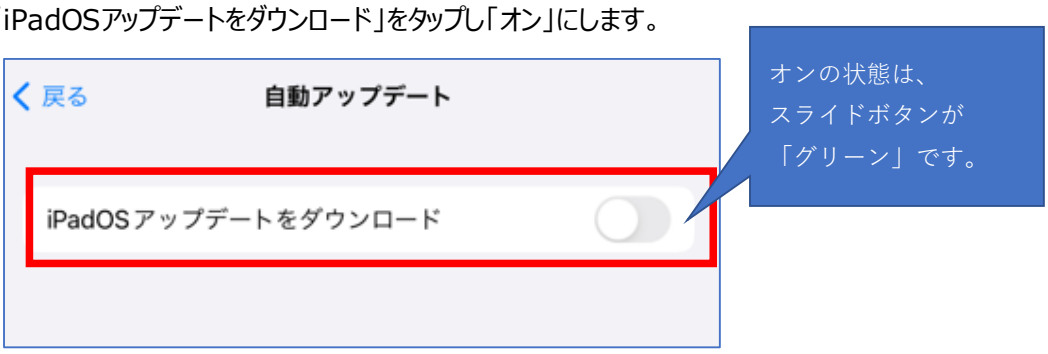
3） OS自動アップデート設定

① ホーム画面より、［設定］をタップします。

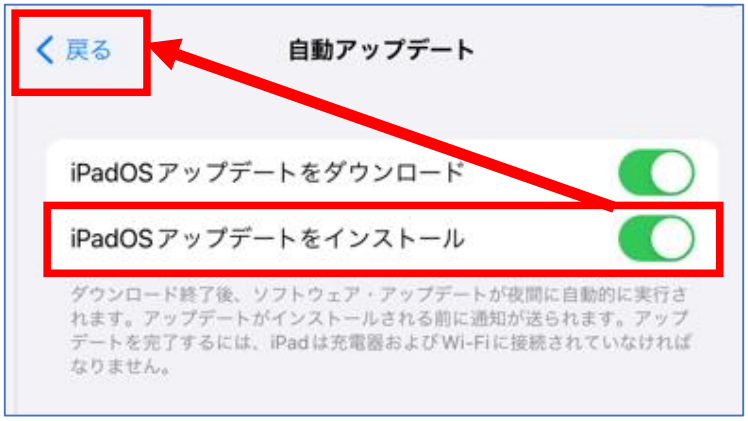
② 起動した画面より画面左側の「一般」をタップします。
③ 画面右側の「ソフトウェア・アップデート」をタップします。

④　「自動アップデート」をタップします。
→ 画面が切り替わります。

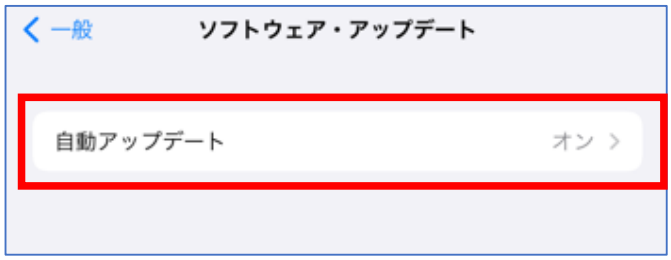
⑤　「iPadOSアップデートをダウンロード」をタップし「オン」にします。



⑥　続いて「iPadOSアップデートをインストール」をタップし「オン」にし、「戻る」をタップします。



⑦　自動アップデートが「オン」になっていることを確認します。



※　続いてGoogle Classroom・Classi・ロイロノート・スタディサプリの各アプリにログインしてください。

ログイン　マニュアル

1．　Google Classroom　のログイン
2．　Classi　にログイン
3．　ロイロノート　にログイン

＊＊

1．Google Classroomのログイン

① GoogleClassroomアプリをタップ
② 画像の画面が表示されたら「使用する」をタップ

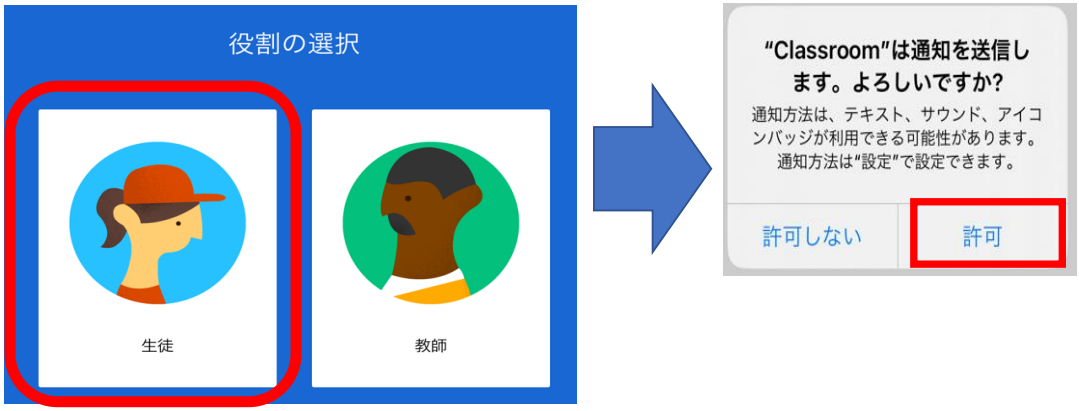
③ 学校から付与されたGoogleID（@tachibana.ac.jpで終わるID）を入力し、
「次へ」をクリック

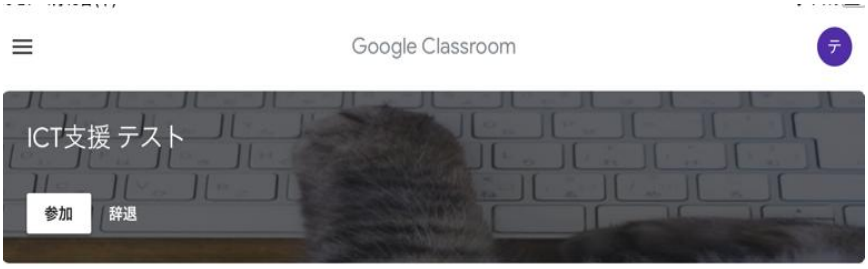
④ パスワードを入力し、「次へ」をクリック

※ 1度でもGoogleIDにログインしている場合は、自分で変更したパスワードを入力します。
別のPCやスマートフォンからのログインも含みます。

※ 初めてGoogleIDにログインする場合は初期パスワードを入力後、
パスワード変更を求められます。

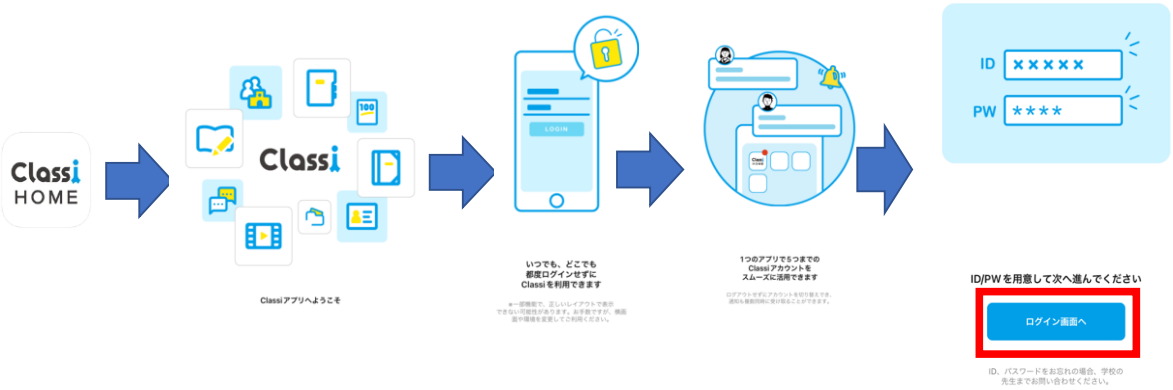
⑤ 画像の画面が表示されたら「生徒」をタップ
⑥ 通知を送信します。・・・ポップが表示されたら「許可」をタップ
⑦ クラスが表示されていたらログイン完了です





2. Classiにログイン

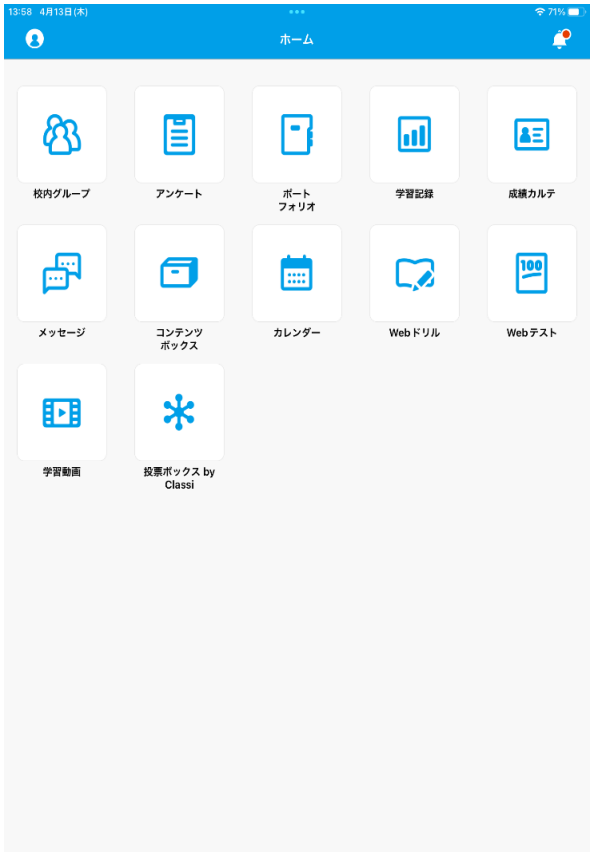
① Classiホームアプリをタップ
② 次の画像が表示されたらスライドして画面を進める
※ 「ログイン画面へ」画面が表示されるまでスライドして画面を進めてください。
③ 「ログイン画面へ」をタップする



④ 画面右側の「Googleのアカウント」をタップしてログイン

⑤ 学校から付与されたGoogleID（@tachibana.ac.jpで終わる）を入力し、「次へ」をクリック
⑥ パスワードは自分で変更したパスワードを入力

⑦　画像の画面が表示されたらログイン完了です。



＊＊

3.ロイロノートにログイン

①　ロイロノートアプリをタップ
②　「Googleでログイン」を選択

③　Googleにログインの画面が表示されたら「@tachibana.ac.jp」のIDを入力

④　パスワードは自分で変更したパスワードを入力

※ 既にGoogleにログインしている場合は、IDが表示されるので、IDをタップ

⑤　画像の画面が表示されたらログイン成功です。

※　必要に応じてスタディサプリ等のアプリログインを実施してください。

iPad の修理フロー

iPadを修理する際は以下のフローに従って修理対応を実施してください。

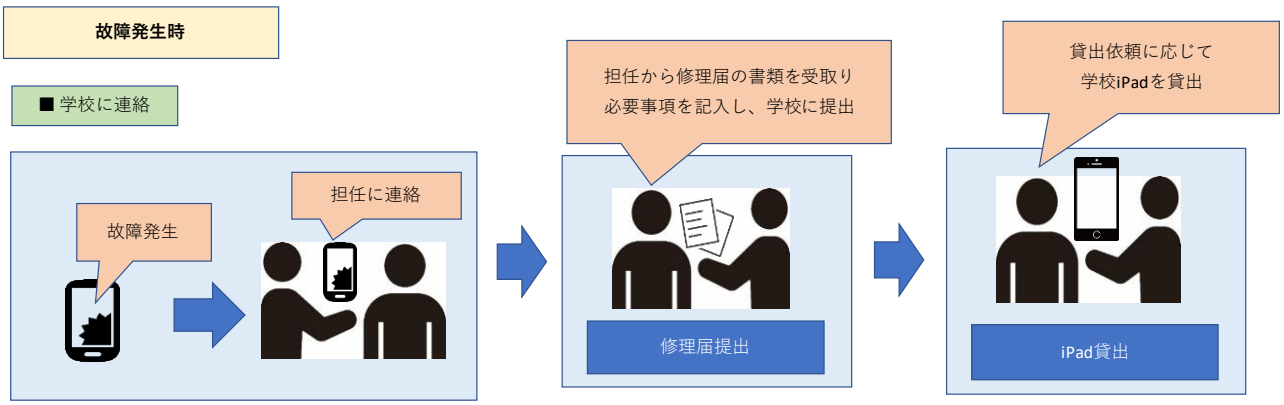
1） 学校に連絡

担任にiPadを修理する旨お伝えください。
担任よりiPad修理届をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上担任にご提出ください。
※ 修理期間の間iPadの貸出が可能です

2） 修理を実施する

◆ 学校購入iPadの場合
学校指定の修理・盗難受付窓口に連絡してください。
※ 受付窓口の指示に沿ってご対応をお願いいたします。
※ iPad返送先は学校をご指定ください。

◆ 持込iPadの場合
ご家庭で修理のお手配をお願いいたします。



3） 修理完了後

◆ 学校購入iPadの場合
修理センターから学校に修理済iPadが配送されます

◆ 持込iPadの場合
修理が完了したiPadを担任にお渡しください。

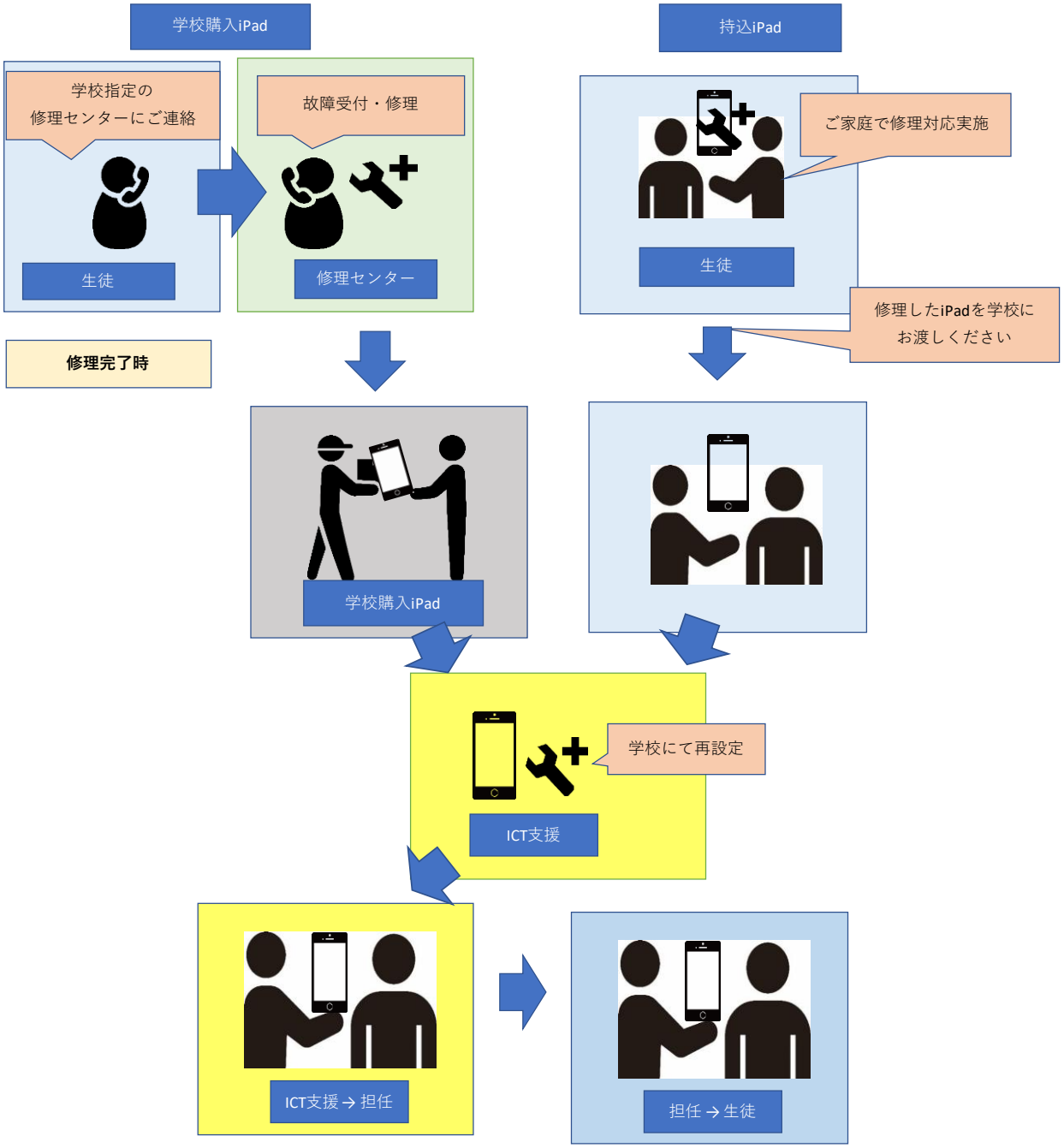
4） 学校設定実施

学校にて学校設定を設定いたします

5） iPad引き渡し

学校設定されたiPadを担任より引き渡しいたします。

■ 修理実施


学校購入iPad
学校指定の
修理センターにご連絡
生徒
故障受付・修理
修理センター
持込iPad
ご家庭で修理対応実施
生徒
修理したiPadを学校に
お渡しください
修理完了時
学校購入iPad
学校にて再設定
ICT支援
ICT支援→担任
担任→生徒

学校購入 iPad の保証について

■ 保証に関して

1）自然故障　1 年目はメーカー保証・2、3 年目は延長保証です。最大 6 万円まで保証されます。

2）物損故障　保証期間は3年間となります。1 回の修理で 6 万円を超えない限り何度でも修理できます。

例）1 年目の 7 月に修理を依頼された場合でも、修理金額が 6 万円を超えなければ都度、上限の 6 万円に回復する為、同年 10 月に再修理をされる場合でも上限 6 万円までの修理ができます。

iPadOS や学校設定を改変・改造した場合は修理対象外となりますのでご注意ください。

※AppleStore 以外で修理等を行った場合、その後は保証対象外となりますのでご注意ください。

● 補償対象となる故障

①落下・破損
②水濡れ
③火災
④落雷
⑤交通事故
⑥雪災・風災

● 保証対象外となる故障

①自然の消耗・錆・カビ・変色・虫食い等の製品劣化
②戦争・紛争・暴動に起因する損害
③故意及び重過失による損害
④国外で発生した事故
⑤地震・噴火・津波に起因する故障
⑥改造及び清掃等に起因する故障
⑦商品の機能上、支障のない傷やへこみ等
⑧全損扱い及び代替品が提供され保証が終了した後の事故及び故障

3）盗難補償　最寄りの警察に盗難届をご提出頂き盗難届が警察に受理されることにより代替品が提供されます。

但し、代替品が提供された後は、保証契約は失効となり、以降、延長保証は利用できません。
代替品に関しても新たに延長保証に入ることはできません。
代替品が提供された後にデバイスが見つかった場合も保証契約失効後の扱いとなり、延長保証は利用できません。

※ 保証についてのご不明な点はクロネコ保証窓口に直接お問合せください。

■ 修理依頼・盗難受付に関して

● **修理・盗難受付連絡先：**以下の連絡先に直接ご連絡ください。

・修理受付/盗難受付窓口：クロネコ保証窓口

・受付時間：10:00～19:00（日・祝日休）

・連絡先：0800-080-0025（フリーコール）

・E-Mail：dts@Kuroneko-hosho.jp

● **窓口連絡に関して：**ご連絡をされる際には以下を窓口にお伝え頂き、指示に従ってください。

1）学校名

2）iPad のシリアル番号

3）依頼内容（修理依頼若しくは盗難受付依頼）

受付後は窓口の指示に従ってください。

4）修理・代替品 iPad の送付先は学校をご指定ください。

宛 先　：学校法人 橘学苑

送付先住所：〒230-0073　神奈川県横浜市鶴見区獅子ヶ谷 1-10-35

連絡先　：045-581-0063

● **修理に出す前に行うこと**

修理センターの指示に従って修理依頼をして頂ければよいですが、できるだけ以下を実施してください。

・iPad 内に保存している写真や動画等のデータのバックアップをとってください。

・ケース等の周辺アクセサリーは全て取り外してください。

・学校より修理品引渡し時に必要となりますので、修理する iPad を修理業者引渡し時は、購入時の箱に入れて送付してください。

・修理センターより iPad 初期化の指示があった場合は、学校にて初期化作業を実施いたします。担任の先生にご依頼ください。

● **保証利用の流れ**

下の図のように保証を利用する旨、学校にご連絡の上、所定の修理届を担任に提出してください。

修理依頼及び盗難による代替機はご家庭より直接修理窓口にご依頼ください。

修理完了品や代替品は学校に送付され、学校にて設定を行った後、お渡しいたします。

あなたの大切なパソコンを守ります！

延長保証サービス
都度上限金額回復
盗難補償付

自然故障 ＋ 物損故障 ＋ 盗難補償

3年間 メーカー保証対象外の突発的なアクシデントによる故障に対応！

保証対象外

- 自然の消耗・サビ・カビ・変色・焦げ等の製品の劣化。
- 故障及び重量失による損害。
- 地震・噴火・津波に起因する故障。
- 商品の機能上、支障のない傷やヘコミ等。
- 戦争・紛争・暴動に起因する損害。
- 国外で発生した事故。
- 改造及び清掃等に起因する故障。
- 全損扱い及び代替品が提供され保証が終了した後の事故及び故障。

保証期間

	1年目	2年目	3年目
自然故障	メーカー保証1年	保証期間2年間	
物損保証	保証期間3年間		

保証期間はメーカー保証開始日より3年間となります。自然故障に関しては、メーカー保証が終了した時点から保証開始となります。物損に関しては、メーカー保証の対象となりませんので、本保証開始日からの保証開始となります。

保証上限

	1年目	2年目	3年目
自然故障	メーカー保証1年	修理上限100%	
物損保証	100%	100%	100%

●自然故障＝「製品購入金額（税込）」
●物損保証＝「製品購入金額（税込）」を基準に上限回復。一回の修理で保証限度額を超えない限り、何度でも修理できます。
盗難も保証（警察での盗難届の受理が必要です。）
例：1年目で物損での保証が履行された場合でも、修理金額が保証上限を超えなければ都度、上限100%に回復します。

修理・盗難受付の流れ

01 修理問合せ
お電話もしくはメールにて修理窓口へお問い合わせください。

02 修理依頼書発送
メール・FAX・郵送のいずれかで修理依頼書が送付されますので、お受け取りください。

03 修理品引取
ヤマトが修理品の引取りに伺います。

04 修理品引渡し
修理品に修理依頼書を同梱の上、ドライバーにお渡しください。

保証限度額内

保証限度額超過

04′ 対応方法選択
「代替品と交換」か「盗難届での修理再開」のいずれかをお選びください。

盗難届で修理

代替品と交換

05 修理
修理対応をいたします。※修理品引渡しから通常10日以内で対応いたします。※状況により変動

06 修理完了品
修理依頼書にご記載いただいたお送り先ご住所に修理完了品をお届けいたします。

05′ 代替品発送
代替品を送付しますので、お受け取りください。

※「盗難届で修理」、「代替品と交換」は、対応後に保証期間は失効となります。※「盗難届で修理」の修理完了品、「代替品と交換」の代替品で再度保証に入りなおすことはできません。

盗難の場合

01 盗難届け
最寄りの警察にて盗難届を作成してください。

02 盗難連絡
保証窓口にご連絡ください。

03 状況確認
保証窓口で状況を確認いたします。

04 盗難届の確認
保証窓口で盗難届の確認をいたします。

05 盗難届の提出
お後日で盗難届を警察にご提出いただきます。

06 代替品受取
代替品をお送りいたします。

※代替品発送のお申し出後に保証期間は失効となります。

修理受付/盗難受付窓口

クロネコ保証窓口 受付時間：10:00 ～ 19:00（日曜・祝日休）

0800-080-0025　dts@kuroneko-hosho.jp

保険加入者情報の確認
①機種名
②シリアルナンバー